

味の素株式会社

2013年3月期中間決算概要

1. 決算概要
2. 財政状態
3. セグメント別情報

2012年11月7日

取締役 常務執行役員 大野 弘道

AJINOMOTO® 1.(1) 決算概要

(単位: 億円)

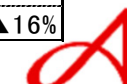
	2012年 4~9月	2011年 4~9月	増減額/率		2013/3期 通期予想 (修正後)	進捗率	2012年 7~9月	2011年 7~9月	増減額/率	
売上高	5,989	6,041	▲ 53	▲ 1%	12,210	49%	3,021	3,077	▲ 56	▲ 2%
国内食品	2,265	2,215	50	2%	4,118	55%	1,168	1,161	7	1%
海外食品	1,148	1,150	▲ 1	▲ 0%	2,503	46%	569	575	▲ 6	▲ 1%
バイオ・ファイン	969	986	▲ 17	▲ 2%	2,072	47%	471	468	3	1%
医薬	359	413	▲ 54	▲ 13%	759	47%	178	218	▲ 40	▲ 18%
提携事業	887	908	▲ 22	▲ 2%	1,931	46%	450	464	▲ 15	▲ 3%
その他	360	368	▲ 8	▲ 2%	827	44%	186	192	▲ 6	▲ 3%
営業利益	369	426	▲ 57	▲ 13%	735	50%	176	209	▲ 33	▲ 16%
国内食品	173	183	▲ 10	▲ 6%	332	52%	83	78	5	6%
海外食品	102	116	▲ 13	▲ 12%	214	48%	51	56	▲ 5	▲ 9%
バイオ・ファイン	73	63	10	15%	158	46%	29	27	2	7%
医薬	18	55	▲ 37	▲ 67%	26	69%	11	41	▲ 30	▲ 73%
提携事業	8	8	▲ 0	▲ 4%	16	49%	4	4	▲ 0	▲ 5%
その他	▲ 5	1	▲ 5	-	▲ 11	44%	▲ 1	3	▲ 4	-
経常利益	393	441	▲ 49	▲ 11%	765	51%	184	215	▲ 31	▲ 15%
中間(当期)純利益	411	257	154	60%	470	87%	311	118	193	164%
為替レート 円/USD	79.41	79.75			78.5					
円/ユーロ	100.54	113.74			100.4					

注) 7~9月実績は、4~9月実績と4~6月実績との差(以下のスライドも同様)

【参考】

(単位: 億円)

	2012年 4~9月	2011年 4~9月	増減額/率		2013/3期 通期予想 (修正後)	進捗率	2012年 7~9月	2011年 7~9月	増減額/率	
売上高										
飼料用アミノ酸	452	433	20	5%	939	48%	220	219	1	1%
飼料用アミノ酸以外	5,536	5,609	▲ 72	▲ 1%	11,271	49%	2,802	2,859	▲ 57	▲ 2%
営業利益										
飼料用アミノ酸	63	56	7	13%	109	58%	25	29	▲ 4	▲ 13%
飼料用アミノ酸以外	306	370	▲ 64	▲ 17%	626	49%	151	180	▲ 29	▲ 16%



AJINOMOTO® 1.(2) 決算のポイント

売上高は主に換算為替の影響で減収。
営業利益は、主に医薬事業の収益低下と換算為替影響等で減益。

売上高・営業利益

(単位:億円)

2012年 4~9月	通期 進捗	前年 増減		2012年 7~9月	前年 増減
5,989	49%	▲1%	売上高	3,021	▲2%
3,946	-	▲1%	売上原価	1,998	▲1%
1,674	-	2%	販管費	847	▲0%
369	50%	▲13%	営業利益	176	▲16%

1. 為替影響 (対前年)

換算為替では、
中間期:売上高 ▲150億円、営業利益 ▲21億円
Q2:売上高 ▲61億円、営業利益 ▲8億円

主要法人の貿易為替は、
中間期:売上高 約35億円、営業利益 約25億円
Q2:売上高 約10億円、営業利益 約15億円

2. 原燃料価格影響 (対前年)

中間期:発酵原燃料▲約31億円、国内食品原材料▲約1億円
Q2:発酵原燃料▲約21億円、国内食品原材料▲約0億円

3. コストダウン (対前年)

中間期:国内食品約12億円、医薬約6億円
Q2:国内食品約7億円、医薬約2億円

▲=損サイド



AJINOMOTO® 1.(3) 決算のポイント

経常利益

(単位:億円)

2012年 4~9月	通期 進捗	前年 増減		2012年 7~9月	前年 増減
24	-	54%	営業外収支	8	-
393	51%	▲11%	経常利益	184	▲15%

<中間期> (前年比)

特記無し

<Q2> (前年比)

特記無し

純利益

(単位:億円)

2012年 4~9月	通期 進捗	前年 増減		2012年 7~9月	前年 増減
292	-	-	特別利益	284	-
45	-	29%	特別損失	15	▲33%
197	-	58%	法人税等	127	107%
32	-	5%	少数株主利益	15	▲2%
411	87%	60%	純利益	311	164%

<中間期> (前年比)

* 厚生年金基金代行返上益 278億円 (278億円増)

* 投資有価証券評価損 27億円 (27億円増)

* 災害による損失 0億円 (13億円減)

<Q2> (前年比)

* 厚生年金基金代行返上益 278億円 (278億円増)

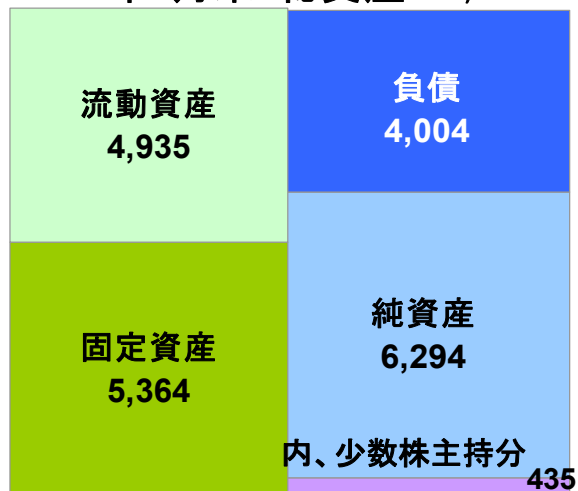
* 災害による損失 0億円 (5億円減)



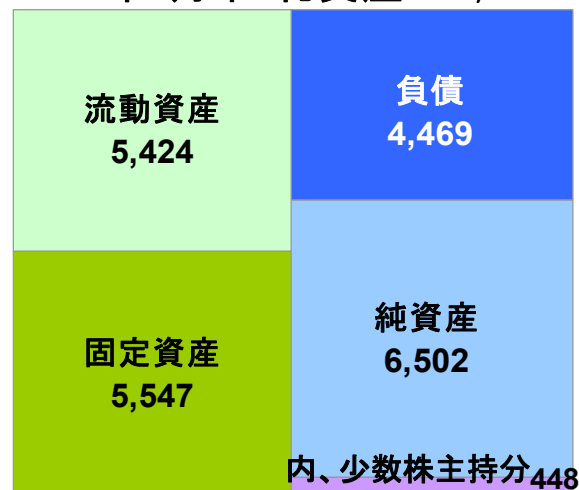
AJINOMOTO® 2. 財政状態

(単位:億円)

2012年9月末:総資産 10,298



2012年3月末:総資産 10,971



2012年3月末に比し総資産672億円減少:

- ・ 自己株式の取得による現金及び預金の減少
- ・ 在外子会社の貸借対照表の円貨への換算額が減少

キャッシュフロー

(単位:億円)

	2012/9	2011/9	増減
①営業活動によるCF	319	372	▲ 52
②投資活動によるCF	▲ 304	▲ 212	▲ 92
③財務活動によるCF	▲ 544	▲ 302	▲ 242
④現金および現金同等物の残高	881	1,133	▲ 252
FCF(①+②)	15	159	▲ 144

※▲はキャッシュアウト

	2012/9	2011/9	増減
設備投資	323	253	71
減価償却費	211	218	▲ 7

有利子負債

(単位:億円)

<参考>

2012/9	2012/3	増減	2011/9
1,216	1,300	▲ 84	1,294



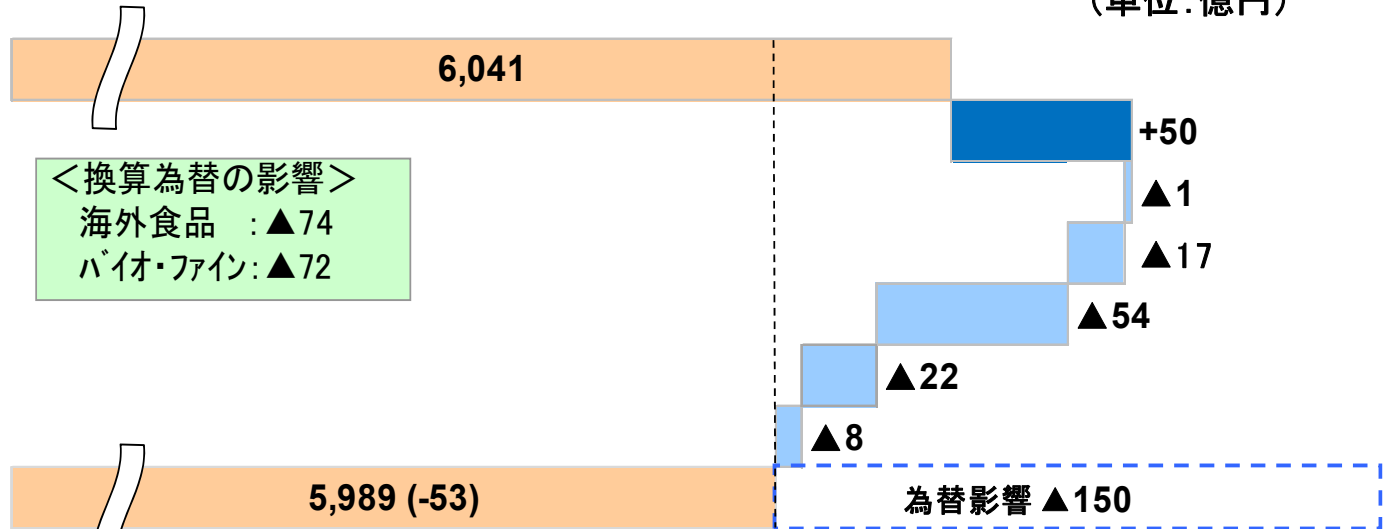
3.(1) セグメント別増減

(単位: 億円)

売上高

2011年
4~9月

- 国内食品
- 海外食品
- バイオ・ファイン
- 医薬
- 提携事業
- その他

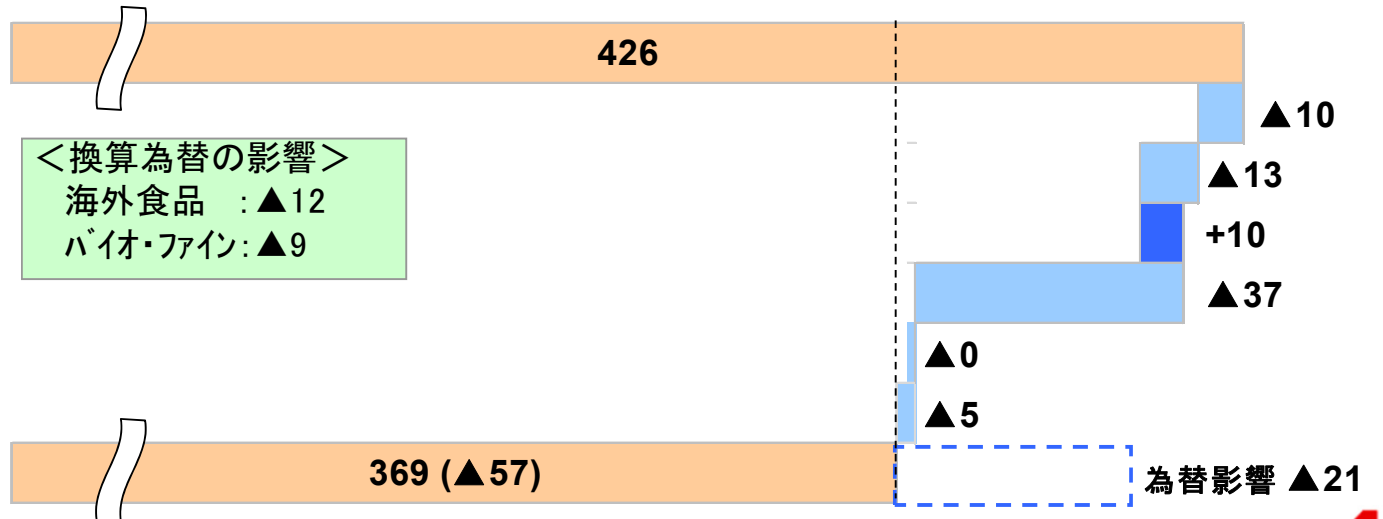


<換算為替の影響>
海外食品 : ▲74
バイオ・ファイン: ▲72

営業利益

2011年
4~9月

- 国内食品
- 海外食品
- バイオ・ファイン
- 医薬
- 提携事業
- その他



<換算為替の影響>
海外食品 : ▲12
バイオ・ファイン: ▲9

3.(2) 国内食品事業

2012年 4~9月	通期 進捗	2011年 4~9月	増減		<参考>		増減
					2012年 7~9月	2011年 7~9月	
2,265	55%	2,215	50	売上高	1,168	1,161	7
1,102	-	1,075	27	*1 調味料・加工食品	563	552	11
569	-	556	14	*2 冷凍食品	287	287	0
594	-	585	9	*3 飲料(「カルピス」)	318	322	▲ 3
173	52%	183	▲ 10	*4 営業利益	83	78	5
135	-	129	6	調味料・加工食品	60	46	14
44	-	44	1	冷凍食品	20	23	▲ 3
48	-	58	▲ 10	飲料(「カルピス」)	29	31	▲ 2
▲ 55	73%	▲ 47	▲ 8	全社共通費	▲ 27	▲ 22	▲ 6

*1ギフト、加工用調味料等での昨年度の震災後の販売減少の反動影響と、中華調味料等の販売増により増収。

*2 家庭用は「ギョーザ」や自然解凍品の増収で堅調。業務用は前年並み。

*3 ストレート飲料の伸長等により増収。

*4 主に飲料の販売費増加により減益。

3.(3) 海外食品事業

2012年 4~9月	通期 進捗	2011年 4~9月	増減		<参考>		増減
					2012年 7~9月	2011年 7~9月	
1,148	46%	1,150	▲ 1	売上高	569	575	▲ 6
931	45%	915	16	*1 コンシューマーフーズ	462	461	2
217	48%	234	▲ 17	*2 加工用うま味調味料	106	114	▲ 8
102	48%	116	▲ 13	*3 営業利益	51	56	▲ 5
▲ 39	55%	▲ 33	▲ 6	全社共通費	▲ 19	▲ 14	▲ 4

<換算為替の影響> Q2 売上高: ▲29、営業利益: ▲5
 4-9月 売上高: ▲74、営業利益: ▲12

- *1 換算為替のマイナス影響あるも、うま味調味料「味の素」や加工食品の増収等により増収。
 - *2 「味の素」の数量減、換算為替のマイナス影響等により減収。
 - *3 加工用うま味調味料の減収および原燃料価格上昇、換算為替影響等により、全体で減益。
- 参考: コンシューマーフーズ+12、加工用うま味調味料▲17

3.(4) バイオ・ファイン事業

				<参考> (単位:億円)			
2012年 4~9月	通期 進捗	2011年 4~9月	増減		2012年 7~9月	2011年 7~9月	増減
969	47%	986	▲ 17	売上高	471	468	3
452	48%	433	20 *1	飼料用アミノ酸	220	219	1
301	-	325	▲ 23 *2	アミノ酸	147	143	4
193	-	203	▲ 10 *3	化成品	94	94	▲ 0
73	46%	63	10 *4	営業利益	29	27	2
63	58%	56	7	飼料用アミノ酸	25	29	▲ 4
19	-	9	10	アミノ酸	9	1	7
35	-	41	▲ 6	化成品	17	16	1
▲ 29	55%	▲ 25	▲ 4	全社共通費	▲ 14	▲ 10	▲ 3

<換算為替の影響> Q2 売上高: ▲31、営業利益: ▲4
 4-9月 売上高: ▲72、営業利益: ▲9

- *1 換算為替の影響あるも、販売数量増により増収。
- *2 医薬用・食品用アミノ酸+3、為替影響と販売数量減で医薬中間体▲13、甘味料▲13。
- *3 化粧品、ケミカル共に減収。
- *4 換算為替の影響あるも、医薬用・食品用アミノ酸、飼料用アミノ酸等がカバーし増益。
 参考: アミノ酸のうち医薬用・食品用アミノ酸+11、医薬中間体▲4、甘味料+3

3.(5) 医薬事業

				<参考> (単位:億円)			
2012年 4~9月	通期 進捗	2011年 4~9月	増減		2012年 7~9月	2011年 7~9月	増減
359	47%	413	▲ 54 *1	売上高	178	218	▲ 40
18	69%	55	▲ 37 *2	営業利益	11	41	▲ 30
▲ 10	56%	▲ 10	▲ 0	全社共通費	▲ 5	▲ 4	▲ 0

*1 自社販売品は薬価改定影響あるも、「マーズレン」導入が寄与し前年並みを確保。
提携販売品は、ロイヤルティ収入減、薬価改定影響および国内競合品伸長により大幅減収。

味の素製薬(株)推定薬価ベース売上(前年同期比)

「リーバクト」76億円(96%)	「アテレック」76億円(89%)
「エレンタール」39億円(99%)	「アクトネル」60億円(81%)
「カーボスター」32億円(126%)	「ファスティック」13億円(62%)
「ソリターT」20億円(90%)	

*2 販管費は減少も、減収をカバーできず減益。

3.(6) 提携事業・その他事業

				<参考> (単位:億円)			
2012年 4~9月	通期 進捗	2011年 4~9月	増減	提携事業	2012年 7~9月	2011年 7~9月	増減
887	46%	908	▲ 22	売上高	450	464	▲ 15
199	-	215	▲ 16 *1	油脂	96	107	▲ 11
688	-	693	▲ 6 *2	コーヒー類	354	357	▲ 3
8	49%	8	▲ 0	営業利益	4	4	▲ 0
▲ 3	51%	▲ 2	▲ 0	全社共通費	▲ 1	▲ 1	▲ 0

*1 単価下落等により減収。

*2 スティックコーヒー、インスタントコーヒーは増収も、ボトルコーヒー等で減収。

				<参考> (単位:億円)			
2012年 4~9月	通期 進捗	2011年 4~9月	増減	その他	2012年 7~9月	2011年 7~9月	増減
360	44%	368	▲ 8 *1	売上高	186	192	▲ 6
▲ 5	44%	1	▲ 5 *2	営業利益	▲ 1	3	▲ 4
▲ 12	56%	▲ 11	▲ 1	全社共通費	▲ 6	▲ 5	▲ 1

*1 健康ケア事業で増収も、エンジニアリング事業受注減等により減収。

*2 健康ケア事業の販売費増等により減益。



AJINOMOTO® 3.(7) 事業別・地域別売上高

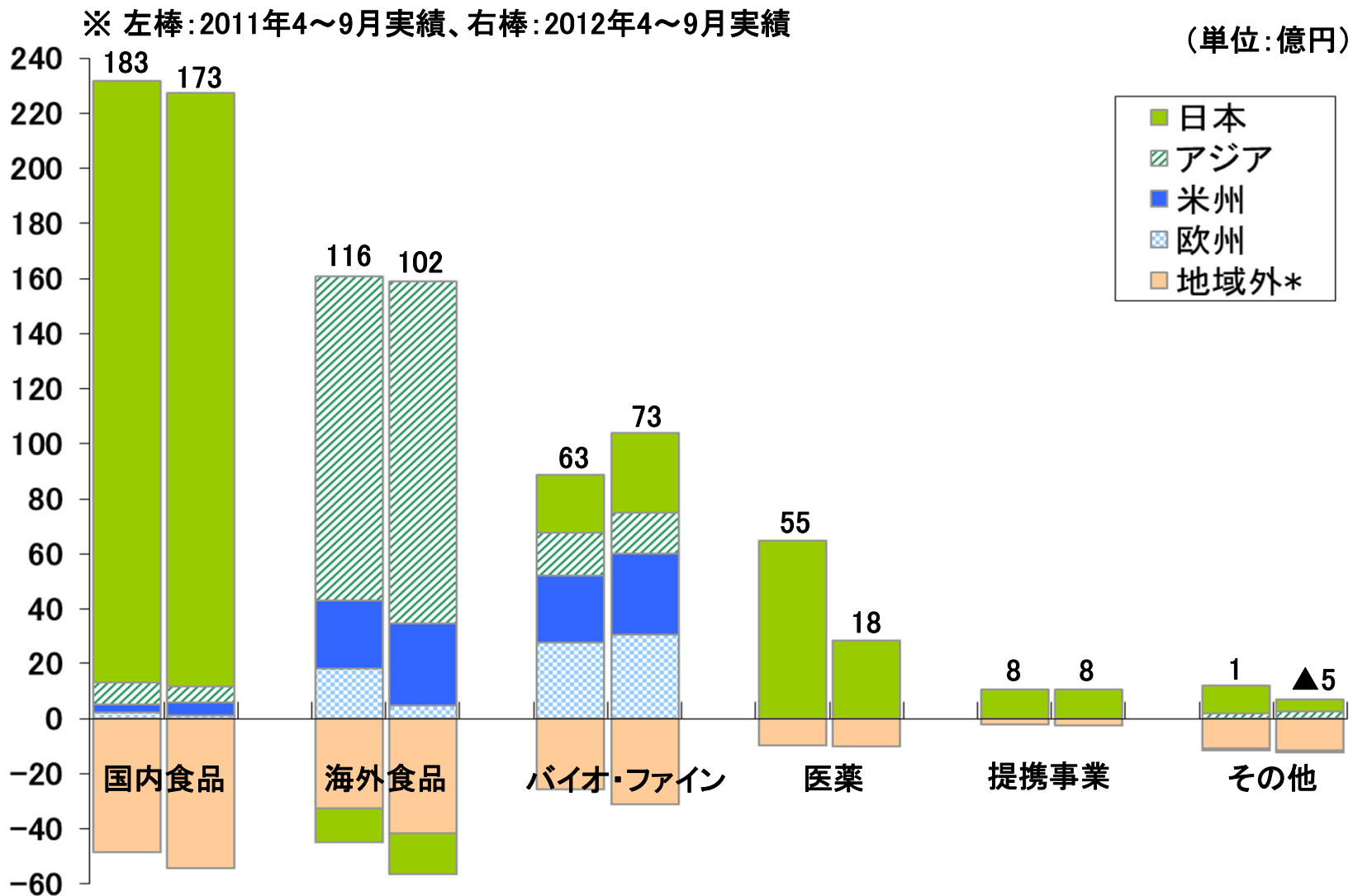
※ 上段：2012年4～9月実績、下段：2011年4～9月期実績
 ()内は増減額

(単位：億円)

	日本	アジア	米州	欧州	合計
国内食品	2,188 (▲49)	30 (▲0)	40 (2)	7 (▲1)	2,265 (50)
	2,139	31	38	8	2,215
海外食品	47 (▲2)	771 (20)	214 (▲14)	116 (▲6)	1,148 (▲1)
	49	750	229	122	1,150
バイオ・ ファイン	290 (▲4)	77 (6)	303 (▲7)	298 (▲12)	969 (▲17)
	294	71	311	310	986
医薬	359 (▲54)				359 (▲54)
	413				413
提携事業	887 (▲22)				887 (▲22)
	908				908
その他	318 (▲10)	42 (2)	0 (▲0)		360 (▲8)
	328	40	0		368
合計	4,089 (▲42)	920 (28)	558 (▲19)	421 (▲19)	5,989 (▲53)
	4,131	892	578	440	6,041



AJINOMOTO® 3.(8) 事業別・地域別営業利益



* どの地域にも反映されていない未実現損益、及び全社費用配賦



AJINOMOTO® 3.(9) 事業別・地域別営業利益のポイント

2012年4～9月 対前年同期増減

1. 海外食品

日本:▲2、アジア:+7、米州:+5、欧州:▲14、地域外*:▲10 計▲13億円

- ①アジア コンシューマーフーズの販売数量増等で増加。
- ②欧州 加工用うま味調味料の減収等により減少。

2. バイオ・ファイン

日本:+8、アジア:▲0、米州:+5、欧州:+3、地域外*:▲6 計10億円

- ①日本 アミノ酸等で増加。
- ②米州 主に南米の飼料用アミノ酸、アミノ酸等で増加。

* どの地域にも反映されていない未実現損益、及び全社費用配賦



おいしさ、そして、いのちへ。

Eat Well, Live Well.

AJINOMOTO®

- 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記載は、本資料の発表日現在における将来の見通し、計画のもととなる前提、予測を含んで記載しており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績は、今後様々な要因によって、大きく異なる結果となる可能性があります。
- 本資料には、監査を受けていない参考数値が含まれます。
- 本資料の金額は、四捨五入で表示しております。